

# 4班 レ・ミゼラブル



4班のテーマはレ・ミゼラブルです。レ・ミゼラブルは19世紀のフランスを舞台にしている、ひとりの徒囚が偉大なる聖人として生涯を終えるまでの物語です。

私たちは、19世紀のフランスの庶民の服装を劇中の登場人物をイメージして作りました。

1体目は、エンパイア・スタイルをイメージし首元を大きくあげ、下半身はスカートを膨らませた造形的なシルエットが流行したので、細く見えるようにコルセットを使い、ボリュームを出したスカートに仕上げました。ボンネットは劇中にコゼットが装着していたものをイメージして作りました。

2体目は、1820年代からコートの形が多様化し、前が短いウエスト丈で、両脇と後ろが急激に長くなり膝まで垂れているものが流行しました。この形をイメージしウエストまでの短いジャケットを作りコート風になるよう三段のグラデーションカラーのフリルをジャケットに付けました。ブラウスはジャケットの色に合わせて染色しました。ズボンには膝丈のキュロットが主流でしたがふくらはぎまでのズボンが主流になり、ズボンがぴんと張った状態が流行したのでその形をイメージしました。

## 4-1



◆担当アイテム：ジャケット

◆使用素材：綿ツイル、ダブルピケ

主人公のジャンバルジャンをイメージしながらも、現代風に表したいと思いジェンダーが流行している現代を入れ、男性でも女性でも着られるようなジャケットのデザインにした。短めの丈に、スカートのようなフリルをジャケット丈の下に装飾した。

レ・ミゼラブルの劇中世界では貴族ではなく庶民が映ることが多いので、庶民の男性は色鮮やかではなく茶色や黒などが多いため、現代の流行している淡い色を足してベージュと茶色をいれた。ベージュにすることで女性らしくもなった。

## 4-2



◆担当アイテム：トップス(ドレス)

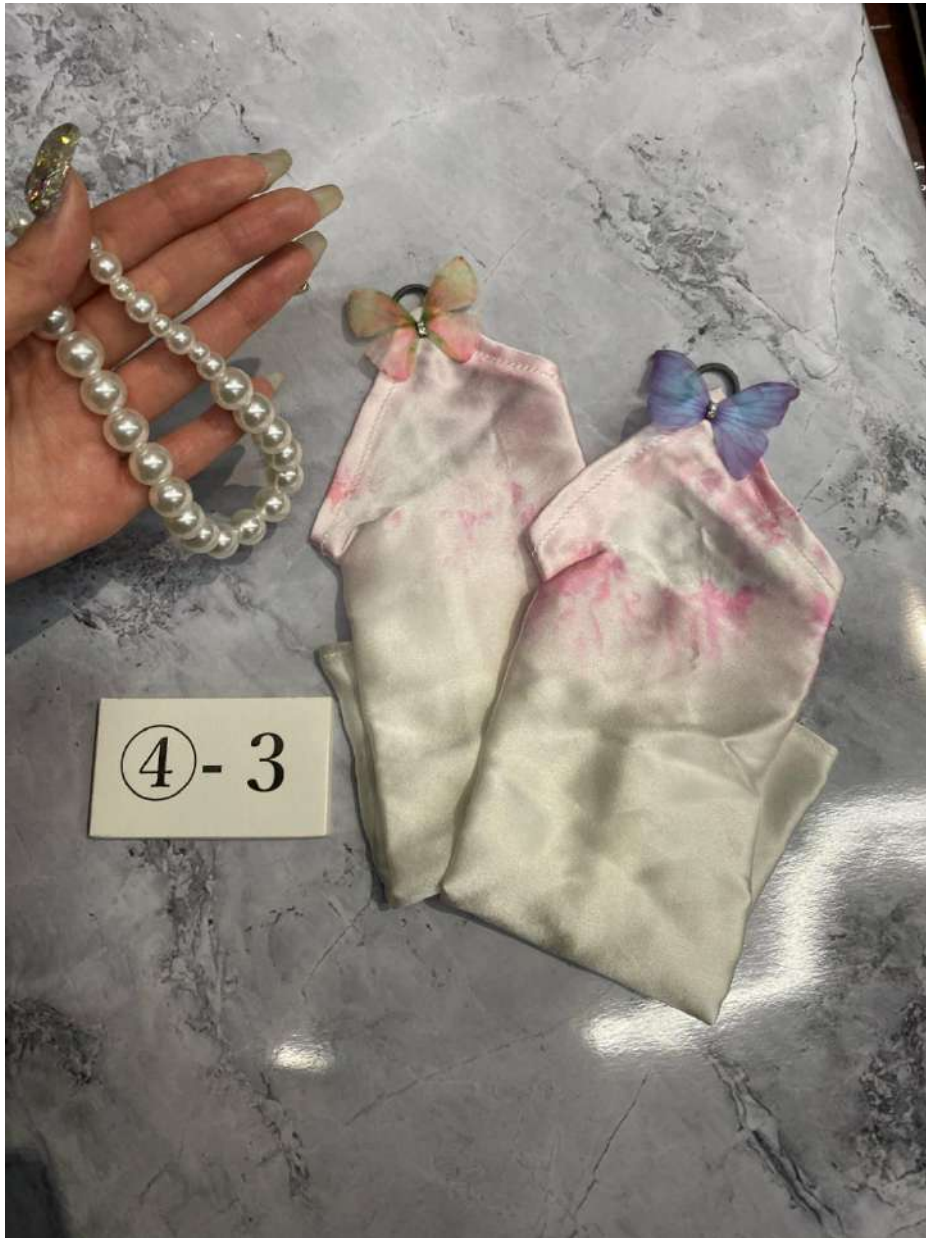
◆使用素材：ポリエステルタフタ・

ジアセテートタフタ

話の中でも中心にいるコゼットとジャンバルジャンが着ていた服を現代の要素も加えながらデザインした。私は、コゼットを担当してトップスの袖とスカートにはボリュームを持たせて、コルセットでウエストを締めて女性らしさを出した。

話の内容的に綺麗な服を身にまとっているときも貧困で汚れているシーンもある。ですが、普通の生活をしていたころのどちらでもないような茶色とピンクにした。ピンクも薄くすることで可愛らしく、どこか儚く思ってもらえれば良いなと思う。

## 4-3



◆担当アイテム：手袋、ネックレス

◆使用素材：シルクサテン

女性らしさは色味で表現できるとして、強さをどう表現しようか悩んだ。私の中で、強くて上品な女性は蝶が似合うイメージがあったので、蝶で強さを表現した。左右あえて違う色にすることで、躍動感を出した。ネックレスは、普通に作るだけじゃ面白みに欠けるかなと思って、パールをサイズを大小交互にしてみた。

他のアイテムも全体的にピンクだったので、女性らしさが出るようにピンクを使用して、統一感を出した。ピンク過ぎにならないように、タイダイ染めにして、ほんのりピンクにした。ネックレスは、主張しすぎず、でもコーディネートに華を添えられるように、シンプルなパールを使用した。

## 4-4



◆担当アイテム：ブラウス

◆使用素材：綿ブロード、レース

私はブラウスだったけど上にジャケットを着るのであまり見えないためショート丈にした。最近の既製服もショート丈のものが多かったので流行りも取り入れた。レミゼラブル風、フランスの貴族の感じを出すため、前にレースでリボンを結べるようにした。

男性風なので中性的な、男女両方利用できるのが黄色ということになりピンクと合わせたときはえるのは黄色と同系色のベージュだなということになり、ベージュになった。そこに白いレースを合わせて貴族な感じを演出した。

## 4-5



◆担当アイテム：男性用 ハット・手袋

◆使用素材：タフタ・綿

デザインをするときに、ハットの形と高さ、奥行き感を出すようなデザインになるように工夫した。手袋も同様に今時感も取り入れるために抜け感のあるデザインにした。小物はアクセントが出る部分なのでこだわった。

ハットの色はブラウンを基調とし、登場人物がかぶっているハットと同じ色になるように設定した。手袋の色はあえてブルーっぽい色身を加えてアクセントが出るようにした。男性らしさの出るカラーを選んだ。

## 4-6



◆担当アイテム：パンツ

◆使用素材：綿（金巾）

メンズのメインはジャケットなので、ジャケットが映えるように同じ色をベースに仕上げた。その中で何か柄を入れられないか考えて、ベースと同系色の色で花柄を入れた。

最近の流行も取り入れたくて、ウエストに幅の大きいベルトを着けてハイウエストにした。

アイテム自体はお金持ちっぽいけど、実際は裕福ではないストーリーなのであまり華やかになりすぎないようにベージュで仕上げた。花柄も派手になりすぎないように同系色のカラーで染めて、ジャケットの間からチラッとみえるようにした。

## 4-7



◆担当アイテム：スカート

◆使用素材：ポリエステルタフタ

登場人物の女性ファンテーヌや 19 世紀女性の服装をイメージして、ボリュームのあるフレアスカートをデザインした。骨組みでボリューム感を出して、ギャザーをいっぱいよせてフリフリのスカートをデザインした。

女性らしさや流行りカラーである、ピンク系を選んだ。その中でも、濃いすぎないベビー系の薄めのピンクにして、優しいイメージを設定した。また、男性 1 体の方と統一感を出すために、同じ花柄を付けた。



## 4-8



◆担当アイテム：ボンネット

◆使用素材：綿ツイル

ボンネットを目立たせたいと思ったので、トップスやスカートに色味を合わせつつ、薄く柄を入れたかったためタイダイ染めをした。

また、レースやリボンをつけることでかわいらしさを出しました。

ツバの長さを調節し形がきれいに見えるように工夫しました。フリルをつけ 19 世紀のボンネットをイメージさせました。

## 4-9



◆担当アイテム：コルセット

◆使用素材：綿ツイル

レミゼラブルの舞台である19世紀フランスで流行しており、たくさんの女性着用していたコルセットを作成することにした。色も当時の絵を参考にし、今の時代も取り入れられるベージュとピンクを選んだ。

ベースがベージュ、差し色ピンクを入れた。ベージュにした理由は、レミゼラブルの映画では市民革命が起こったりしていたので真っ白の服を着ている場面が無いからだ。

ピンクは、コーディネート統一感を出すために入れた。